

第2回 練馬区立貫井第二保育園運営業務委託事業者選定委員会  
会議要点記録

貫井第二保育園視察

平成23年8月1日（月）午前10時30分～12時

出席者：学識経験者2名、有識者2名、区立保育園園長経験者1名

児童青少年部長、貫井第二保育園長、事務局（保育計画調整課長）

平成23年8月3日（水）午後6時45分～7時15分

平成23年8月5日（金）午前9時30分～10時30分

出席者：保育課長

1 園長より貫井第二保育園の概要説明

2 園内視察

3 選定委員からの主な質問と回答

Q 障害児の受け入れはあるか。

A 今年度は2名在園している。

Q 貫井第二保育園ならではの特徴的な行事はあるか。

A リズムに力を入れており、外部講師を年7～8回お願いしている。また、担任も積極的に取り組んでいる。

Q 養護と教育の一体的な取り組みとはどのようなことか。

A 4・5歳児は朝の会で、保育士の話をじっと聴くようにすること。3歳児は年度の後半から行っている。5歳児では、自分の持ち物にマークではなく、ひらがなを表示している。

Q 子どもへの安全教育はどのように行っているか。

A 月一回の避難訓練、不審者訓練を行っている。年に一回は避難所である貫井中学校への避難訓練を行っている。また、本年7月には警察官による不審者訓練を行った。

Q 放射性物質の情報について、保護者へはどのように発信しているか。

A 練馬区HPに区内の調査報告を掲載しているので、紹介している。野菜の産地については、保護者から問い合わせがあればお答えしている。

Q 園児の散歩経路について、保護者に教えているか。散歩マニュアルはあるか。

A 経路については園内に掲示している。マニュアルはある。

Q オムツは布オムツか。

A 紙オムツを使用している。

Q 近隣の保育園との交流はあるか。

A 貫井保育園とお互いに行ったり来たりで、ドッジボールを行っている。

Q 小学校との連携は行っているか。

A 小学生が社会科見学で保育園に来園している。

Q 保健教育はどのようなことを行っているか。

A 3歳、4歳、5歳を対象に「歯の指導」「身体のしくみ」など、月一回位、看護師による保健指導を行っている。

Q バス遠足の際、現地で何か行ったりするか。

A 行き先によるが、クラスごとにメインとなる活動（リレー、乳搾り等）を決めて行っている。

Q 保護者への養育支援はどのように行っているか。

A 個別にお話を聴いて、正確に対応している。相談内容については記録をしている。

Q 午後7時半以降の延長保育の要望はあるか。

A ファミリーサポート等で二重保育を行っている保護者もいるので、需要はあると思う。

Q 受診する際の病院は、保護者に確認しているか。

A かかりつけを確認し、受診先の相談をして対応している。

Q 子どもたちが主体的に取り組む活動はあるか。

A 「お化け屋敷」や「お店屋さんごっこ」などを行っている。

Q 職員の得意分野を保育に取り入れているか。

A お茶会やリズムの時にピアノを弾いたりなどを行っている。

Q 異年齢活動はどのくらい行っているか。

A だいたい月一回、リズムや散歩を行っている。

Q 活動の掲示はどのような活動の時にしているか。

A 特別な活動や行事の時にしている。